

大船渡市

第26号

平成30年3月5日発行



消防団だより

主な記事内容

- 消防団長年頭あいさつ……………P2
- 平成30年大船渡市消防出初式……………P3
- 第11分団 防災教育……………P5
- いわて消防団応援の店登録事業について……………P6
- 叙勲受章祝賀会……………P7
- 新入団員紹介……………P8
- 消防団員募集……………P9
- 猪川小学校防火作品……………P10

平成30年大船渡市消防出初式

義勇愛郷
絆で守る火の用心

防火・防災への
心構え新たに!!



『火の用心 ことばを形に 習慣に』

平成29年度全国統一防火標語

編集・発行：大船渡市消防団（大船渡市盛町字下館下35-1 Tel.0192-27-2119）
大船渡地区消防組合ホームページ <http://www.fd-ofunato.jp/>



団長年頭あいさつ

大船渡市消防団 団長

新沼 哲

輝かしい平成30年の新春を迎え、市民の皆様には謹んで年頭のごあいさつを申し上げますとともに、日頃より消防団活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

私は、昨年の4月に団長を拝命いたしました、その重責を痛感し身の引き締まる思いの中、早1年が過ぎようとしています。今後も市民の皆様への負託にこたえるため、全身全霊をささげ団長の任務を全うする覚悟であります。

さて、平成29年を顧みますと、第6分団第1部（大立、永浜地域）の消防屯所が落成し、今年度中には第4分団第4部（門ノ浜、中井地域）の消防屯所が完成する予定であります。これにより東日本大震災で被災した消防屯所は残すところ第11分団第6部（崎浜、仲崎浜地域）の消防屯所の完成を待

つのみとなり、第11分団第6部においては来年度中の完成予定となっております。

これもひとえに地元消防後援会様を始めとする関係各位のご尽力によるものであり、あらためて御礼申し上げます。

火災につきましては、抑止目標を上回る15件の発生となり2名の方が犠牲になりました。我々消防団一同は、予防活動を徹底し、抑止に努めているところでありますが残念な結果となっております。

消防団員である我々の最優先事項は人命の安全確保です。そのためにも、婦人防火クラブを始め地域の皆様と協力しながら、さらなる予防・警戒態勢の強化を図り、本年こそ犠牲者ゼロを達成出来るよう団員一丸となつて努めていく所存であります。

また昨年は、台風や局地的な集中豪雨などの自然災害が

全国的に多発しました。大船渡市では幸いにも大きな自然災害は起こりませんでした。市民から地域防災を担う我々消防団への期待と信頼はますます高まっております。

このような市民の期待へ応えるべく、我々消防団は、義勇と愛郷の精神のもと、これまで以上に訓練を重ね、市民の安全と安心の確保に努めて参ることをお誓いするところであります。

結びとなりますが、分団長を始め団員の皆さんには、この1年、予防消防の啓発や災害活動に取り組んでいただきましたことに対して感謝を申し上げます。大船渡市民のご健勝と本年が無災害でより良い年でありますことをこ祈念いたしまして年頭のあいさつといたします。

大船渡市消防団1年のあゆみ

2017年（平成29年）

- 4月7日 分団庶務担当者会議
- 4月13日 ラッパ隊辞令書交付式
- 4月23日 部長・班長教養
- 5月4日 赤崎町後ノ入地内林野火災
- 5月21日 春季消防演習
- 6月4日 気仙地区支部初任団員現地教養
- 6月9日 立根町立根山地内建物火災
- 7月13日 猪川町長谷堂地内建物火災
- 8月18日 気仙地区支部理事会
- 8月27日 消防団機関員教養
- 9月1日 岩手県総合防災訓練
- 9月18日 台風18号に伴う大雨警戒出動
- 10月1日 大船渡市防災訓練
- 10月6日 三陸町綾里野形地内建物火災
- 10月15日 住田町防災訓練
- 10月23日 台風21号に伴う大雨警戒出動

- 10月27日 分団予防担当者会議
- 11月2日 纏組辞令書交付式
- 11月2～3日 指揮幹部科現場指揮課程
- 11月12日 一般家庭查察
- 11月9～15日 秋季火災予防運動
- 11月17～18日 指揮幹部科分団指揮課程
- 12月9日 大船渡町富沢地内建物火災

2018年（平成30年）

- 1月14日 消防出初式
- 1月24日 分団夜警視察 1回目
- 2月21日 分団夜警視察 2回目
- 3月1～7日 春季火災予防運動
- 3月7日 自治体消防70周年記念式典
- 3月23日 平成29年度岩手県消防表彰式

平成30年大船渡市消防出初式



大船渡市消防出初式

新春恒例の大船渡市消防出初式が、1月14日(日)にさかり中央通り商店街とリアスホールを会場に開催されました。消防職団員、婦人防火クラブ約800名、消防車両51台がラッパの吹奏とともに威風堂々として行進し、沿道の方々より温かい声援を受けました。

リアルホールでは式典が行われ、戸田市長より「常に危険と隣り合わせながらも、市民の生命と財産を守り、消防使命を遂行していることに敬意を表し、今後とも市民が安全安心に暮らせる大船渡市実

現のため、弛まぬ精進と努力をお願いしたい」と年頭の挨拶をいただき、身が引き締まりました。

その後、無火災分団表彰、分団特別功労表彰、ラッパ隊員・まとい組員への表彰が行われたほか、ラッパ隊による「ドリル吹奏」やまとい組による「まとい振り」が披露され、三浦まとい組長の掛け声で「無病息災と無火災」を祈願するまとい組三本締めが行われ、防火、防災の先頭に立つ決意を新たにしました。



小学生が出初式を参観 ～将来の消防団員確保に期待～

消防団活動への理解と関心を深めるとともに、消防団への参加意欲の高揚と、地域防災意識の向上など、市民意識の醸成を図ることを目的に、市内小学生を対象として消防出初式の参観が行われました。

募集対象となった盛、猪川、立根、日頃市小学校の4小学校から合わせて11名が参加し、ラッパ隊の吹奏とともに行われる分列行進やまといを振る消防団員の勇壮な姿に感銘を受けていました。この取り組みは、来年も行われる予定となっており、将来を担う子供たちの防災意識の向上に更なる期待が寄せられます。



大船渡市長表彰・消防団長表彰

大船渡市長表彰

無火災分団表彰

- 3 期間無火災分団
第 3 分団（平成 26 年 2 月）
第 5 分団（平成 25 年 5 月）
- 2 期間無火災分団
第 12 分団（平成 27 年 1 月）
- 1 期間無火災分団
第 1 分団（平成 29 年 1 月）
第 4 分団（平成 28 年 12 月）

分団特別功労表彰

○ 第 1 分団
平成 29 年 8 月 13 日に盛町御山下地内で発生した行方不明者の捜索活動において、行方不明者の安否が危惧される中、組織統制のとれた迅速な活動を行い、発見・救出した第 1 分団の功労に対し、戸田市長より表彰状と竿頭綬が授与されました。



行方不明者を発見・救出した第 1 分団第 4 部の団員



消防団長表彰

ラッパ隊員

- 功労証（10 年以上在籍）
・ 小坪 俊樹
- 功績証（5 年以上在籍）
・ 小松 克哉 ・ 鈴木 将彦
・ 富山 智門 ・ 佐々木 駿介
・ 黄川田 光一 ・ 滝田 光

まとい組員

- 功労証（10 年以上在籍）
・ 佐藤 和晃
- 功績証（5 年以上在籍）
・ 千葉 敏裕 ・ 松川 大介
・ 山口 和央 ・ 木下 康司
・ 佐藤 英征 ・ 金野 晃洋
・ 砂金 純一 ・ 山口 卓郎
・ 佐々木 裕也



大船渡市消防団協力事業所表示証交付式



平成 30 年 1 月 14 日、大船渡市消防出初式に先立ち、大船渡市消防団協力事業所表示証交付式が行われました。

交付式では株式会社谷地保険事務所（代表取締役 榊原昌宏）に、戸田市長より表示証と交付書が手渡されました。

同事業所は、団員の勤務中における消防団活動への配慮や、社会貢献などが評価され大船渡市が認定したものです。

大船渡市では平成 19 年 3 月に制度を導入して以来随時交付しており、これで 23 事業所への交付となりました。

地域のスーパーマンになろう！

～越喜来小学校で防災講話～

平成29年11月24日（金）、越喜来小学校で地元消防団の第11分団の団員による講話が行われ、同小学校の3、4年生25人の児童が参加し、消防団の活動について勉強しました。

講師として、石川利宏分団長、熊谷英記部長、及川省吾班長が訪れ、消防団の仕組みや消防署員との違いを解説し、消防団の活動について「火事を消すだけではなく、火事にならないように夜警や火防点検など火災予防のための活動が一番大切である。また、夏祭りの警戒活動や行方不明者の搜索のほか、高齢者等の困り事にも応じている。消防団は、地域の方々を守るスーパーマンにならないといけない」と石川分団長が説明しました。次いで熊谷部長が地域と消防団の関わりについて、及川班長からは、毎年行われる演習等の消防団行事について紹介が行われ、児童たちは真剣な表情で耳を傾けていました。最後にクイズ形式で質問をすると、みんな元気よく手を上げ答えることができました。



▲児童に質問をする石川分団長



▲石川分団長の質問に元気よく答える児童の様子

平成29年度消防団長等幹部研修会

平成30年1月18日（木）花巻市のホテル千秋閣にて、平成29年度岩手県消防団長等幹部研修会が開催され、新沼消防団長、佐々木啓一副団長、佐々木利光副団長が参加しました。研修会では岩手県総務部総合防災室長の石川義晃氏から、「県における防災消防の取組について」講話をいただき、活動（体験）事例発表では、九戸村消防団長の川畑勝美氏から「第23回全国女性消防操法大会出場」の報告と釜石市消防団長の山崎長榮氏からは「大規模林野火災に挑んで」と題して、平成29年5月に釜石市で発生した林野火災の活動発表が行われました。次いで行われた研修では、元東京消防庁丸の内消防署長の谷口由美子氏を講師に迎え、「消防団新法制定とこれからの課題」と題して、消防団の現状やこれまでの活動実績を紹介し、これからの課題等について具体的な活動事例を交えながら講演をいただきました。今後の活動に繋がる非常に有意義な研修となりました。



▲団長等幹部研修会の様子



▲元東京消防庁丸の内消防署長 谷口由美子氏

いわて消防団応援の店登録事業

～消防団員カード交付、団員に優遇サービスを～

「いわて消防団応援の店」登録事業とは？

岩手県内の消防団員は年々減少しており、地域の安全・安心を確保する面で消防団員の確保が大きな課題となっています。

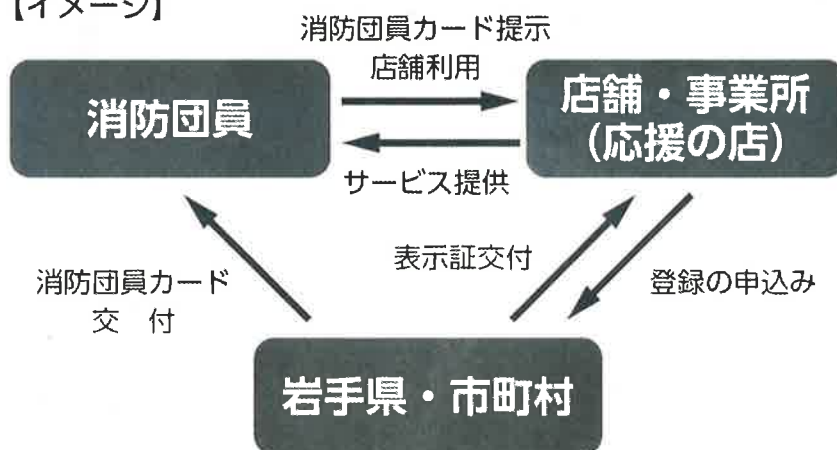
そこで岩手県では、地域の安全・安心を守るため活動している県内の消防団員を応援し、割引等のサービスを提供していただける消防団応援の店登録店舗を募集しています。登録していただいた店舗には、「いわて消防団応援の店」表示証を配布し、店舗内に掲示していただきます。

各市町村の消防団員には「消防団員カード」を交付し、岩手県内の登録店舗を利用した際、カードを提示することで特典や割引等のサービスを受けることができます。

この事業は、既に花巻、北上、奥州、金ケ崎の4市町村で始まり、今後は県全体で取り組み、500店舗の登録を目標としています。

いわて消防団応援の店登録店舗表示証（ステッカー）デザインサンプル

【イメージ】



○消防団員カード（表面）
※ 大きさはキャッシュカード大



サービスの提供方法

○登録していただいた店舗を利用する際に岩手県内の消防団員の皆様が「消防団員カード」を提示いたしますので、サービスの提供をお願いいたします。

特典やサービスの例

○購入金額の□%割引
○ドリンク1杯サービス
○ポイント□倍
○粗品贈呈 など
※特典やサービスに必要な費用は、事業者様の御負担となります。

消防団応援の店表示証

○登録していただいた店舗には、「いわて消防団応援の店」表示証を配布いたしますので、店舗内の見やすい場所へ御掲示くださるようお願いいたします。

【問合せ先】

岩手県総務部総合防災室防災消防担当
〒020-8570 盛岡市内丸10番1号
TEL 019-629-5151 FAX 019-629-5174
メール AH0006@pref.iwate.jp

・御協力いただける店舗を募集しています！

大消友の会 叙勲受章祝賀会

平成 30 年 2 月 16 日 (金) 大消友の会 (熊谷章会長) は、平成 28 年秋から平成 29 年秋までに、叙勲を受章された 4 名と市政功労者 2 名を招き、祝賀会を開催しました。

市や消防の関係者およそ 130 名が集まり、長年にわたる功績と栄誉を称え、盛大に受章を祝いました。



～叙勲受章者・市政功労者の紹介～

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| ・平成 28 年秋の叙勲受章者 瑞宝双光章(消防功労) | 金 野 律 夫 様 |
| ・平成 28 年秋の叙勲受章者 瑞宝単光章(消防功労) | 木 村 洋太郎 様 |
| ・平成 29 年秋の叙勲受章者 瑞宝双光章(消防功労) | 近 藤 育治郎 様 |
| ・平成 29 年秋の叙勲受章者 旭日双光章(地方自治功労) | 熊 谷 常 孝 様 |
| ・平成 28 年度大船渡市市政功労者 治安功労 | 金 野 和 夫 様 |
| ・平成 29 年度大船渡市市政功労者 治安功労 | 紀 室 若 男 様 |

消防長感謝状贈呈式

平成 29 年 6 月 16 日 (金) に大船渡市赤崎町山口地内で発生した落雷による林野火災で、消火活動に協力した市民の方々に、同月 28 日、大船渡地区消防組合消防本部の村上芳春消防長より感謝状が贈呈されました。贈呈式では、同組合と大船渡消防署の幹部らが、大規模災害につながりかねない林野火災を最小限にとどめたと功績を称えました。

感謝状は、立根町の菅野純様(41)、坂井鷹輝様(19)、陸前高田市広田町の大和田直斗様(29)の 3 名と赤崎小学校(三浦和人校長)の 1 校に贈られました。

火災当日、同校付近で道路の新設工事にあたっていた 3 名は、落雷直後に付近から煙が出ているのを確認。作業現場に設置していた消火器を持参し初期消火を行ないました。

同時に、煙を確認した同校の教職員らは 119 番へ通報するなど、迅速かつ的確な消火活動が行なわれました。

村上消防長が 4 名に感謝状を手渡し、「5 月には釜石で大規模な林野火災があったばかり。火災当日は雨が降っていたとはいえ、大規模延焼の可能性があります。みなさんの相互協力と的確な対応のおかげで、消火隊が迅速に活動できた」と称えました。



▲左から坂井鷹輝様、菅野純様、三浦校長、大和田直斗様

新入団員紹介

所属 第1分団第1部

名前 日々野 貴昭

年齢 36才

趣味 釣り

消防団への希望

これまでと同様にお手柔らかにお願
いします。

先輩から一言

釣果を団員に振る舞うなど、趣味と
特技を披露してもらってますが、これ
からも大いに期待しています。



所属 第2分団第1部

氏名 伊藤 全矢

年齢 22才

趣味 スノーボード

消防団への希望

屯所にWi-Fi環境を整えて欲しい。

先輩から一言

何事にも真面目に取り組む団員で
す。地域のために一緒に頑張らしまし
ょう。



所属 第3分団第1部

名前 大浦 駿一

年齢 22才

趣味 音楽鑑賞

消防団への希望

精一杯頑張ります。

先輩から一言

消防団活動を通じて地域の皆さんと
交流を深められるよう共に頑張って行
きましょう。



所属 第4分団第2部

名前 葛西 海飛

年齢 20才

趣味 スノーボード

消防団への希望

早く皆さんの顔と名前を覚え馴染め
るようにしたいと思います。

先輩から一言

すぐにとけ込んでくれました。これ
からも協力していきましょう。



所属 第5分団第1部

名前 志田 大空

年齢 19才

趣味 テレビ鑑賞

消防団への希望

不器用ですが全力を尽くし努力しま
すのでよろしくお願ひします。

先輩から一言

お世話しますので、いっぱい活動に
参加してください。



所属 第6分団第2部

名前 三浦 瑠仁

年齢 19才

趣味 ドライブ

消防団への希望

消防団活動を早く覚えて、地域に貢
献したいです。

先輩から一言

若手をずっと待っていました。お父
さんに続き、立派な団員になってくだ
さい。



所属 第7分団第1部

名前 中村 佳基

年齢 20才

趣味 スノーボード

消防団への希望

地元へ貢献できるように精一杯頑張
ります。

先輩から一言

後輩に信頼される先輩になれるよう、
実務能力や仕事の重要性を理解的確
で迅速な指示を徹底したいと思います。



所属 第8分団第1部

名前 今野 光弘

年齢 25才

趣味 ダーツ

消防団への希望

消防屯所の早期建設。

先輩から一言

まだまだ分からない部分が多いと思
いますが、多くの行事に出席すれば、
少しずつ覚えてくるので一緒に頑張っ
ていきましょう。



所属 第9分団第3部

名前 猪股 開

年齢 19才

趣味 家庭菜園

消防団への希望

地元へ貢献できるように頑張ります。

先輩から一言

団員が少なくなってきているので、
これからの消防団活動に期待しており
ます。



所属 第10分団第1部

名前 中嶋 友也

年齢 25才

趣味 釣り

消防団への希望

先輩の指導のもと立派な消防団員を
目指すのでよろしくお願ひします。

先輩から一言

見本となる先輩が多数在籍している
ので、先輩のもと友也の活躍を期待し
ています。



所属 第11分団第5部

名前 花崎 尚

年齢 21才

趣味 釣り

消防団への希望

地域貢献できるよう、一人前の消防
団員として活躍していきたいです。

先輩から一言

これから共に地域に安心を与える存
在になるよう頑張らしましょう。若い力
に期待します。



所属 第12分団第2部

名前 鈴木 大助

年齢 26才

趣味 車、バンド

消防団への希望

精一杯頑張りますので、ご指導よろ
しくお願ひします。

先輩から一言

地域のために頑張ってもらいたいで
す。



まちを愛する一人ひとりの力を結集すれば、
地域の安全は必ず確かなものになります。



**女性消防団員
募集中!!**
※現在は3名が
在籍中です。

大船渡市消防団団員募集中

消防団員とは？ 非常勤特別職の地方公務員です！

消防団は、個々の職業を持つかわら『自分たちのまちは自分たちが守る』という**義勇愛郷の精神**のもと、地域の皆さんとふれあいながら安心・安全なまちづくりの実現に努力しています。

災害発生時には、消火活動、捜索・救助活動、被災者支援など、地域に密着して活動し、地域防災の担い手として重要な役割をもっています。



消防団の主な待遇は？

公務災害補償

消防団活動中に負傷した場合の補償制度があります。

退職報償金

一定期間以上勤務して退団した際には、退職報償金が支給されます。

被服の貸与

消防団活動に必要な被服が貸与されます。

表彰制度

職務にあたって功勞、功績があった場合には、表彰されます。

団員数充足率の推移(条例定員1,084名)

	※年度当初の団員数	充足率
平成25年度	986 名	90.95 %
平成26年度	960	88.56
平成27年度	951	87.95
平成28年度	925	85.33
平成29年度	909	83.85

消防団に興味を持たれた方や、入団を希望する方は、地域の消防団員、または大船渡消防署・三陸分署・綾里分遣所にその旨をお伝えください。

【お問い合わせ】 大船渡消防署消防団係 (TEL27-2119) 三陸分署 (TEL44-2119) 綾里分遣所 (TEL42-2119)

退任挨拶



前大船渡市消防団長
新沼竹美

平成29年3月31日をもちまして、消防団長を退任しました。消防団に在籍した約42年間、消防後援会様、婦人防火クラブ様、各地域の公民館の皆様からの多方面にわたるご協力と御支援に厚く感謝申し上げます。そして、幾多の災害において、自らの危険を顧みず任務を遂行された全団員の皆様に感謝を申し上げます。勇敢な皆様と共に長年活動出来たことは、私の人生の誇りであります。

近年、自然災害が全国的に多発しており、消防団への期待と信頼はますます高まっております。団員の皆様には地域防災の要として災害に即時対応出来る体制をさらに強化し、市民の負託に応えるようお願いいたします。

消防団員を取り巻く環境は厳しさを増し、特にも団員の確保が喫緊の課題となっておりますが、関係機関との融和と共存を図り、一致団結して防災の任に当たるよう重ねてお願いいたします。これからも新沼哲団長を中心に義勇愛郷の精神のもとに一致団結し、市民の皆様様の安心・安全を守り、さらに飛躍されることを期待いたしております。

終わりに、大船渡市の防災関係者の皆様、大船渡消防署の皆様、長い間の温かいご厚情とすばらしい思い出をありがとうございました。愛すべき大船渡市消防団のますますのご活躍、そして大船渡市の無火災、無災害を祈念し、長い間お世話になった多くの方々へ感謝しながら退任のあいさつとさせていただきます。

猪川小学校防火作品

猪川小学校の児童が防火標語と防火写生を作成しました。数多くの素晴らしい作品の中から一部を紹介いたします♪



1年2組
佐藤 彩璃さん



1年1組
山口 侑輝さん



2年1組
佐々木結菜さん



1年2組
鈴木 星哉さん



2年2組
佐々木妃来さん



2年1組
佐藤 隼成さん

火遊びで 町のみんなが
こまってる
4年 生形 葵さん

あぶないよ 火遊びすると
火事になる
4年 中嶋 遥斗さん

火遊びは ぜったいだめだよ
やめようね
4年 岡崎 司さん

火事のもと 火遊びすれば
おしまいだ
4年 菊池 七実さん

気をつけよう 火遊びはだめ
火事のもと
4年 藤田 琉花さん

火遊びは きけんがいっぱい
やめようね
4年 菊地 亮人さん

編集部より

東日本大震災から間もなく7年が経過し、市街地の建物や主要道路の復旧・復興等もかなり進み、大船渡市は、震災前の活気を取り戻しつつありますが、その一方で人口の流出や減少に伴い、消防団員の確保が大きな課題となっております。当消防団としても、若年層に「義勇・愛郷」の精神のもと、地域を守る消防団の魅力を伝え、活動の魅力を伝え、消防団に入団しやすい環境を作って参りますので、これからも皆様の温かいご支援をよろしくお願いたします。

編集(団本部)



平成29年 火災件数

(平成29年1月1日～12月31日)

建物火災	9件
林野火災	4件
車両火災	1件
船舶火災	0件
その他火災	1件
合計	15件